

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日
東

上場会社名 国際石油開発帝石株式会社 上場取引所
コード番号 1605 URL <http://www.inpex.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 俊昭
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット ジ (氏名) 橋高 公久 (TEL) 03-5572-0233
エネラルマネージャー
四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	926,597	△7.1	452,698	△17.3	492,358	△9.5	101,783	△4.9
26年3月期第3四半期	996,901	12.2	547,277	6.8	543,748	5.1	107,068	△22.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 288,225百万円(9.0%) 26年3月期第3四半期 264,318百万円(46.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	69.70	—
26年3月期第3四半期	73.32	—

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,460,303	3,269,796	68.4
26年3月期	4,038,139	2,996,036	69.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期3,052,676百万円 26年3月期2,791,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3,600.00	—	9.00	—
27年3月期	—	9.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っております。なお、平成26年3月期の第2四半期末の配当金については、当該株式分割が行われる前の金額を記載しております。

(注3) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種株式(非上場)の配当の状況については、別紙の「甲種株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,153,000	△13.6	505,000	△31.2	551,000	△26.5	120,000	△34.7	82.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	1,462,323,600株	26年3月期	1,462,323,600株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,966,400株	26年3月期	1,966,400株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	1,460,357,200株	26年3月期3Q	1,460,357,200株

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。なお、甲種類株式 (非上場) につきましては、株式分割は実施致しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施されております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料4ページを参照してください。

(甲種類株式の配当の状況)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3,600.00	—	3,600.00	7,200.00
27年3月期	—	3,600.00	—		
27年3月期(予想)				3,600.00	7,200.00

(注) 平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	13
4. 参考情報	14
(1) 生産、受注及び販売の状況	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間は油価及び海外ガス価が下落したことに加え、販売数量の減少により、売上高は前年同期比703億円、7.1%減の9,265億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比590億円、9.1%減の5,909億円、天然ガス売上高は前年同期比108億円、3.3%減の3,215億円となりました。当第3四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比1,827千バレル、3.0%減少の58,562千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比15,172百万立方フィート、6.3%減少の226,605百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比15,524百万立方フィート、7.9%減少の179,839百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比9百万立方メートル、0.8%増加の1,253百万立方メートル、立方フィート換算では46,765百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり95.27米ドルとなり、前年同期比12.49米ドル、11.6%の下落となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり12.24米ドルとなり、前年同期比0.81米ドル、6.2%の下落となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり57円19銭となり、前年同期比7円12銭、14.2%の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル105円57銭となり、前年同期比6円14銭、6.2%の円安となりました。

売上高の減少額703億円を要因別に分析しますと、原油及び天然ガスの売上高に関し、販売数量の減少により390億円の減収要因、販売単価の下落により793億円の減収要因、為替は売上の平均為替レートが円安になったことにより485億円の増収要因、その他の売上高は4億円の減収要因となりました。

一方、売上原価は、主に平均為替が円安に推移したことにより、前年同期比225億円、6.2%増の3,887億円となりました。探鉱費は主に中東・アフリカ地域での探鉱活動が減少したことにより、前年同期比4億円、2.0%減の213億円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比21億円、3.5%増の637億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比945億円、17.3%減の4,526億円となりました。

営業外損益では、権益譲渡益を計上したことに加え、為替差益や持分法投資利益が増加したことにより、営業外収益が、前年同期比378億円、145.3%増の639億円となりました。一方、営業外費用は、前年同期比52億円、17.9%減の243億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比513億円、9.5%減の4,923億円となりました。

法人税、住民税及び事業税は前年同期比52億円、1.4%減の3,758億円、法人税等調整額は141億円となり、少数株主損益調整前四半期純利益は前年同期比56億円、5.2%減の1,023億円となりました。少数株主利益は6億円となり、以上の結果、四半期純利益は前年同期比52億円、4.9%減の1,017億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①日本

ガス価の上昇により、売上高は前年同期比88億円、10.6%増の917億円となりましたが、営業利益は減価償却費の増加等により前年同期比16億円、16.5%減の81億円となりました。

②アジア・オセアニア

為替が円安に推移したものの、販売数量の減少及び油価・ガス価の下落により、売上高は前年同期比403億円、11.2%減の3,202億円となり、営業利益は前年同期比405億円、20.6%減の1,561億円となりました。

③ユーラシア(欧州・NIS諸国)

油価は下落したものの、販売数量の増加及び為替が円安に推移したことにより、売上高は前年同期比16億円、2.2%増の770億円となりましたが、営業利益は作業費等の増加により前年同期比49億円、15.2%減の277億円となりました。

④中東・アフリカ

為替が円安に推移したものの、販売数量の減少及び油価の下落により、売上高は前年同期比421億円、8.9%減の4,285億円となり、営業利益は前年同期比407億円、12.7%減の2,803億円となりました。

⑤米州

販売数量の減少があったものの、ガス価の上昇及び為替が円安に推移したことにより、売上高は前年同期比17億円、23.9%増の89億円となりましたが、探鉱費の増加等により、営業損失は前年同期比67億円、128.4%増の120億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4兆4,603億円となり、前連結会計年度末の4兆381億円と比較して4,221億円の増加となりました。資産増加の主な内訳は、建設仮勘定の増加により有形固定資産が4,266億円増加したことによるものです。

一方、負債は1兆1,905億円で、前連結会計年度末の1兆421億円と比較して1,484億円の増加となりました。このうち流動負債は3,767億円で、前連結会計年度末比10億円の増加、固定負債は8,137億円で、前連結会計年度末比1,473億円の増加となりました。

純資産は3兆2,697億円となり、前連結会計年度末比2,737億円の増加となりました。このうち、少数株主持分は2,171億円で、前連結会計年度末比121億円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の1,175億円に当第3四半期中に増加した資金1,858億円を加えた3,033億円となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前年同期比34億円増の1,303億円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が減少したものの、売上債権が減少したことや法人税等の支払額が減少したこと等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、前年同期比3,379億円増の408億円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の増加があったものの、定期預金の払戻による収入の増加や長期預金の預入による支出の減少があったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前年同期比452億円増の44億円となりました。これは主に、長期借入れによる収入が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想については、平成27年3月期第3四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、平成26年11月7日に公表の数値から下記のとおり修正を行いました。

通期連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,262,000	592,000	656,000	160,000
今回修正予想(B)	1,153,000	505,000	551,000	120,000
増減額(B-A)	△109,000	△87,000	△105,000	△40,000
増減率(%)	△8.6	△14.7	△16.0	△25.0

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格 (ブレント)	上期(実績)	106.6ドル/バレル	上期(実績)	106.6ドル/バレル
	下期	85.0ドル/バレル	下期	63.5ドル/バレル
	通期平均	95.8ドル/バレル	通期平均	85.1ドル/バレル
為替 (対米ドル)	上期(実績)	103.0円/ドル	上期(実績)	103.0円/ドル
	下期	110.0円/ドル	下期	117.2円/ドル
	通期平均	106.5円/ドル	通期平均	110.1円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。当社販売の原油価格は一部を除きブレントに比べ低い価格になっております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 「退職給付に関する会計基準」等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が246百万円減少し、利益剰余金が235百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	650,187	914,084
受取手形及び売掛金	110,395	103,656
有価証券	201,000	174,844
たな卸資産	25,485	36,935
その他	170,779	188,891
貸倒引当金	△17,643	△11,814
流動資産合計	1,140,204	1,406,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	145,936	139,305
坑井（純額）	25,348	27,608
機械装置及び運搬具（純額）	112,898	107,128
土地	19,736	19,743
建設仮勘定	626,520	1,049,815
その他（純額）	21,339	34,779
有形固定資産合計	951,779	1,378,380
無形固定資産		
のれん	81,080	76,009
その他	358,098	368,149
無形固定資産合計	439,178	444,159
投資その他の資産		
投資有価証券	476,407	344,517
生産物回収勘定	685,990	733,631
その他	472,175	298,673
貸倒引当金	△885	△8,383
生産物回収勘定引当金	△123,483	△134,659
探鉱投資引当金	△3,226	△2,612
投資その他の資産合計	1,506,977	1,231,166
固定資産合計	2,897,935	3,053,706
資産合計	4,038,139	4,460,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,811	56,242
短期借入金	21,954	31,094
未払法人税等	91,198	72,094
探鉱事業引当金	9,816	9,254
役員賞与引当金	110	81
資産除去債務	2,353	604
その他	203,425	207,388
流動負債合計	375,670	376,759
固定負債		
長期借入金	561,674	646,487
退職給付に係る負債	7,793	7,710
事業損失引当金	6,977	8,171
特別修繕引当金	234	211
資産除去債務	25,954	79,197
その他	63,798	71,968
固定負債合計	666,432	813,747
負債合計	1,042,102	1,190,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	679,287	679,287
利益剰余金	1,532,876	1,608,609
自己株式	△5,248	△5,248
株主資本合計	2,497,725	2,573,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,737	56,109
繰延ヘッジ損益	△17,578	△33,537
為替換算調整勘定	266,224	456,645
その他の包括利益累計額合計	293,382	479,217
少数株主持分	204,928	217,120
純資産合計	2,996,036	3,269,796
負債純資産合計	4,038,139	4,460,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	996,901	926,597
売上原価	366,259	388,786
売上総利益	630,642	537,810
探鉱費	21,745	21,319
販売費及び一般管理費	61,618	63,792
営業利益	547,277	452,698
営業外収益		
受取利息	13,220	8,695
受取配当金	3,264	3,033
持分法による投資利益	—	9,245
権益譲渡益	797	18,310
為替差益	—	6,821
その他	8,804	17,877
営業外収益合計	26,087	63,984
営業外費用		
支払利息	1,702	2,092
持分法による投資損失	1,915	—
生産物回収勘定引当金繰入額	4,670	10,157
探鉱事業引当金繰入額	827	1,097
為替差損	11,590	—
固定資産除却損	40	6,242
その他	8,867	4,734
営業外費用合計	29,616	24,324
経常利益	543,748	492,358
税金等調整前四半期純利益	543,748	492,358
法人税、住民税及び事業税	381,076	375,818
法人税等調整額	54,666	14,154
法人税等合計	435,742	389,973
少数株主損益調整前四半期純利益	108,005	102,385
少数株主利益	937	601
四半期純利益	107,068	101,783

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,005	102,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,443	11,375
繰延ヘッジ損益	△20,887	—
為替換算調整勘定	167,158	188,635
持分法適用会社に対する持分相当額	△20,402	△14,171
その他の包括利益合計	156,312	185,839
四半期包括利益	264,318	288,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,320	287,618
少数株主に係る四半期包括利益	3,997	606

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	543,748	492,358
減価償却費	36,623	37,874
のれん償却額	5,070	5,070
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	11,425	13,135
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	△18,511	△688
退職給付引当金の増減額(△は減少)	165	—
その他の引当金の増減額(△は減少)	1,353	1,266
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	159
受取利息及び受取配当金	△16,485	△11,728
支払利息	1,702	2,092
為替差損益(△は益)	17,615	6,825
持分法による投資損益(△は益)	1,915	△9,245
権益譲渡益	△797	△18,310
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	48,801	54,430
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△38,025	△50,413
売上債権の増減額(△は増加)	△16,167	7,178
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,041	△6,696
仕入債務の増減額(△は減少)	9,261	9,331
その他	△45,134	△24,610
小計	531,519	508,030
利息及び配当金の受取額	20,108	21,016
利息の支払額	△1,391	△1,228
法人税等の支払額	△423,310	△397,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	126,925	130,388
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△129,055	△142,589
定期預金の払戻による収入	212,455	519,103
長期預金の預入による支出	△355,909	△112,181
長期預金の払戻による収入	38,500	—
有形固定資産の取得による支出	△234,547	△338,154
有形固定資産の売却による収入	672	124
無形固定資産の取得による支出	△2,676	△4,530
有価証券の売却及び償還による収入	205,680	147,088
投資有価証券の取得による支出	△20,834	△25,667
投資有価証券の売却及び償還による収入	62,433	65,914
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△78,038	△60,412
短期貸付金の増減額(△は増加)	△3,241	△4,982
長期貸付けによる支出	△34,855	△29,566
長期貸付金の回収による収入	74,833	208
権益取得による支出	△33,487	△17,800
権益譲渡による収入	275	37,308
その他	687	7,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297,108	40,879

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,633	1,580
長期借入れによる収入	67,238	24,939
長期借入金の返済による支出	△6,144	△16,144
少数株主からの払込みによる収入	8,001	15,524
配当金の支払額	△25,936	△26,289
少数株主への配当金の支払額	△3,939	△3,939
その他	△64	△137
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,789	△4,465
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,150	19,016
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△75,242	185,818
現金及び現金同等物の期首残高	199,858	117,530
現金及び現金同等物の四半期末残高	124,616	303,349

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算 書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	82,971	360,629	75,404	470,704	7,191	996,901	—	996,901
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	82,971	360,629	75,404	470,704	7,191	996,901	—	996,901
セグメント利益又は損失(△)	9,787	196,655	32,668	321,039	△5,257	554,893	△7,616	547,277

(注) 1 セグメント利益の調整額△7,616百万円は、セグメント間取引消去168百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△7,784百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算 書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	91,780	320,235	77,076	428,597	8,907	926,597	—	926,597
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	91,780	320,235	77,076	428,597	8,907	926,597	—	926,597
セグメント利益又は損失(△)	8,176	156,133	27,703	280,334	△12,009	460,338	△7,639	452,698

(注) 1 セグメント利益の調整額△7,639百万円は、セグメント間取引消去157百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△7,797百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの 名称	区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
日本	原油	0.9百万バレル (日量3.2千バレル)	0.8百万バレル (日量2.8千バレル)
	天然ガス	29.9十億CF (日量108.9百万CF)	28.1十億CF (日量102.1百万CF)
	小計	6.5百万BOE (日量23.7千BOE)	6.1百万BOE (日量22.0千BOE)
	ヨード	339.4t	346.6t
	発電	162.9百万kWh	148.8百万kWh
アジア・オセアニア	原油	12.7百万バレル (日量46.2千バレル)	11.1百万バレル (日量40.5千バレル)
	天然ガス	179.6十億CF (日量653.1百万CF)	180.1十億CF (日量654.9百万CF)
	小計	46.5百万BOE (日量169.2千BOE)	45.2百万BOE (日量164.5千BOE)
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	7.2百万バレル (日量26.3千バレル)	7.1百万バレル (日量25.8千バレル)
中東・アフリカ	原油	46.1百万バレル (日量167.7千バレル)	46.1百万バレル (日量167.8千バレル)
米州	原油	0.4百万バレル (日量1.5千バレル)	0.6百万バレル (日量2.3千バレル)
	天然ガス	29.7十億CF (日量107.9百万CF)	28.9十億CF (日量104.9百万CF)
	小計	5.6百万BOE (日量20.4千BOE)	5.7百万BOE (日量20.9千BOE)
合計	原油	67.3百万バレル (日量244.9千バレル)	65.8百万バレル (日量239.2千バレル)
	天然ガス	239.2十億CF (日量869.9百万CF)	237.0十億CF (日量861.9百万CF)
	小計	112.0百万BOE (日量407.3千BOE)	110.2百万BOE (日量400.9千BOE)
	ヨード	339.4t	346.6t
	発電	162.9百万kWh	148.8百万kWh

(注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。

2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。

3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から12月31日の実績となっております。

4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第3四半期連結累計期間は原油89.9百万バレル(日量326.8千バレル)、天然ガス322.1十億CF(日量1,171.4百万CF)、合計150.2百万BOE(日量546.3千BOE)、当第3四半期連結累計期間は原油85.8百万バレル(日量312.1千バレル)、天然ガス303.5十億CF(日量1,103.7百万CF)、合計143.0百万BOE(日量519.9千BOE)となります。

5 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量

6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。

7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	572千バレル	6,119	556千バレル	6,028
	天然ガス (LPGを除く)	46,414百万CF	62,276	46,765百万CF	71,668
	LPG	6千バレル	56	5千バレル	42
	その他		14,519		14,041
	小計		82,971		91,780
アジア・オセアニア	原油	9,122千バレル	97,332	7,498千バレル	79,040
	天然ガス (LPGを除く)	166,125百万CF	246,324	151,837百万CF	224,201
	LPG	2,175千バレル	16,972	2,200千バレル	16,993
	小計		360,629		320,235
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	原油	6,867千バレル	75,404	7,427千バレル	77,076
中東・アフリカ	原油	43,794千バレル	470,704	43,060千バレル	428,597
米州	原油	33千バレル	422	21千バレル	220
	天然ガス (LPGを除く)	29,238百万CF	6,769	28,002百万CF	8,687
	小計		7,191		8,907
合計	原油	60,389千バレル	649,983	58,562千バレル	590,963
	天然ガス (LPGを除く)	241,776百万CF	315,370	226,605百万CF	304,557
	LPG	2,181千バレル	17,028	2,205千バレル	17,035
	その他		14,519		14,041
	合計		996,901		926,597

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から9月の業績を第3四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。

4 主要相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。なお、プラatinaへの販売の大部分は天然ガスであり、LNGとして日本、韓国、台湾等の需要家へ販売しております。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
プラatina	163,057	16.4	134,021	14.5
出光興産(株)	110,728	11.1	122,037	13.2